

報道関係者 各位

令和6年6月4日
四国大学／四国大学短期大学部
学長 松重 和美

四国大学主催 第3回瀬戸内寂聴青春エッセイコンクール 作品募集開始について

平素は本学の教育研究活動にご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本コンクールは、徳島県を代表する作家、瀬戸内寂聴氏が令和3年11月に逝去されたことをうけ、瀬戸内寂聴氏の文学的功績を後世に伝えるとともに、若い世代の文学的才能の開花を促すことを目的に、令和4年度から四国大学主催で実施しています。応募対象の青春真っ只中の高校生が、自身の体験、意見、想い等を自由に随筆していただくコンクールとなっております。

昨年は全国から101編の作品が寄せられ、令和5年度時、徳島県立川島高等学校に在籍していた相原真心さんの作品「楽器は歌う」が大賞を受賞、徳島文学第7号に同作品が掲載されています。なお、相原さんは受賞後、四国大学日本文学科に入学しており、これまでの各賞受賞者とともに今後の創作活動に期待が寄せられています。

- 募集期間：令和6年6月20日～9月10日（当日消印有効）
- 審査結果：令和6年11月中旬までに受賞者に通知
四国大学ホームページに最終選考結果を公開
- 応募規定等：募集要領は下記 URL よりご確認ください
<https://www.shikoku-u.ac.jp/docs/jyakucho03.pdf>



<学長 松重和美のコメント>

近年、ロシアのウクライナ侵攻をはじめ、世界各地で国家間の緊張が高まり、人々の暮らしが脅かされています。一方で、AIをはじめとするテクノロジーの進歩はめざましいものがあり、社会の様相を一変しようとしています。このような時代の転換期に、高校生の皆さんが何を求め考えるのか、ぜひ言葉に思いを託して自由に表現してもらえたらと思います。たくさんのご応募をお待ちしています。

ご多用中とは存じますが、募集開始の周知等ご検討くださいますよう、よろしくお願いいたします。

<本件に関する問合せ先>
四国大学日本文学科 教授 佐々木 義登
mailto: y-sasaki@shikoku-u.ac.jp
四国大学広報課 088-665-9906